

「高島トレイル連携協議会」

設立趣意書

高島市は古来から恵まれた自然とともに生活を営む文化が根付いたまちであり、豊かな自然を活かした暮らしは歴史や文化を育み、今も人々の生活に密接にかかわっています。高島市の誕生とともに生まれた「中央分水嶺・高島トレイル」もそのひとつとして、観光振興の中核を担い誘客促進に寄与してきました。高島市では高島トレイルをはじめとした自然環境を活用した自然体験型観光の推進により、地域活性化を図ってきました。また、昨今では隣接する市町によるトレイルへの活発な取り組みもされています。さらには、インバウンドの誘客促進、エコツーリズムへの取り組みの必要性など、社会情勢の移り変わりによる環境への対応力が問われています。こうした情勢の変化に対応するため、これまで以上に関係機関と連携強化を図り、体制を整える必要があることから本協議会を設立しようとするものであります。

1. 趣 旨

琵琶湖保全再生法の施行によりエコツーリズムについての取り組みの必要性や、活動が活発化している県内外のトレイルとの連携、また東京オリンピック等の大型スポーツイベント開催による訪日外国人への受け入れ態勢を整えることが観光振興および誘客促進を行ううえで重要となっています。

そこで市内をはじめとしたトレイル関係者や宿泊、交通事業者、行政など多様な観光関連事業者が関わりを持つことにより、広域的な連携、トレイルへのインバウンド誘客等の様々なニーズに対応可能な組織を設立することにより、目まぐるしく移り変わる社会情勢に対応できることから当協議会の設立の必要性が高まりました。

2. 基本理念

- ・行政や民間企業などが協議会を通じて相互に連携し、多種多様なニーズに迅速に対応する体制づくりを行います。
- ・おもてなしの精神を波及させることにより、まちづくりを通じた交流人口の増加を図ります。

平成30年3月28日

高島トレイル連携協議会 総会

出席者一同